

首都圏版

日本倉庫マスターリース協会 マーケットレポート β版

Ver.202509



一般社団法人日本倉庫マスターリース協会
Japan Warehouse Master Lease Association

P.02

- 調査概要

P.03

- **日本倉庫マスターリース協会 首都圏**

ハイライト:

物件数の変動はあるも、最小限の動きに留まり空室率は減少。

P.04

- ストック量と空室率、棟数

P.05

- 都内湾岸エリア
- 神奈川湾岸エリア
- 千葉湾岸エリア

P.06

- 神奈川東名道(東)エリア
- 神奈川東名道(西)エリア
- 神奈川圏央道エリア

P.07

- 東京中央道エリア
- 東京埼玉圏央道エリア
- 埼玉南部エリア

P.08

- 埼玉関越道エリア
- 埼玉東北道エリア
- 千葉東葛エリア

P.09

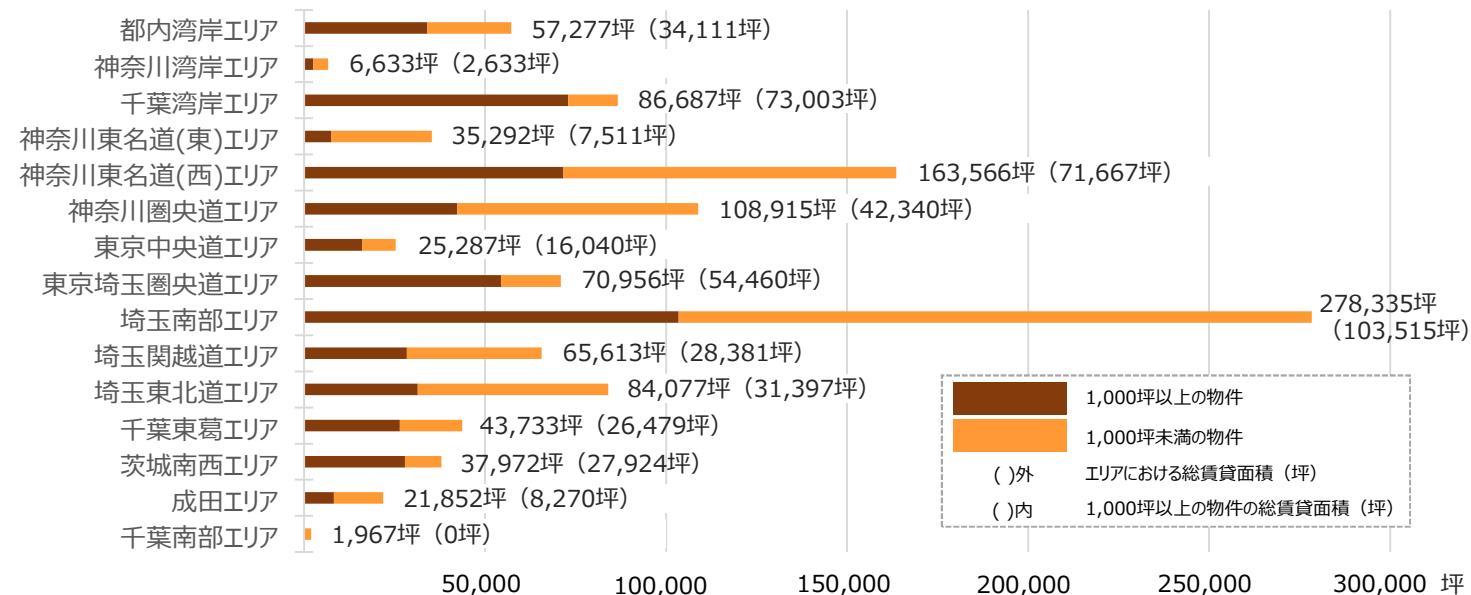
- 茨城南西エリア
- 成田エリア
- 千葉南部エリア

調査概要

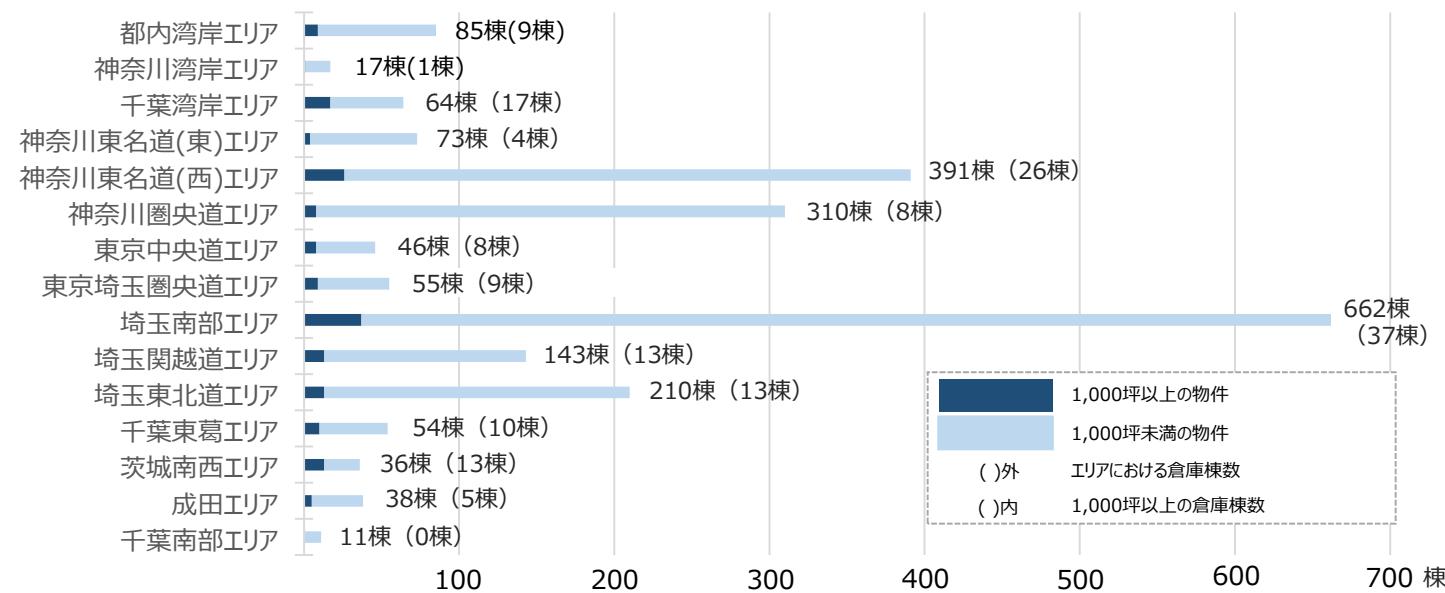
- ・ 本レポートは、一般社団法人日本倉庫マスターリース協会が調査対象に関する情報をお伝えすることのみを目的として作成した資料です。
- ・ 発行：年4回（2月、5月、8月、11月）
- ・ 調査対象エリア：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県を中心とする地域
- ・ 対象物件：一般社団法人日本倉庫マスターリース協会の協会員企業が管理する倉庫物件

調査対象エリア別 賃貸面積(坪)の比較 合計：1,088,168坪

少数点以下切り捨て



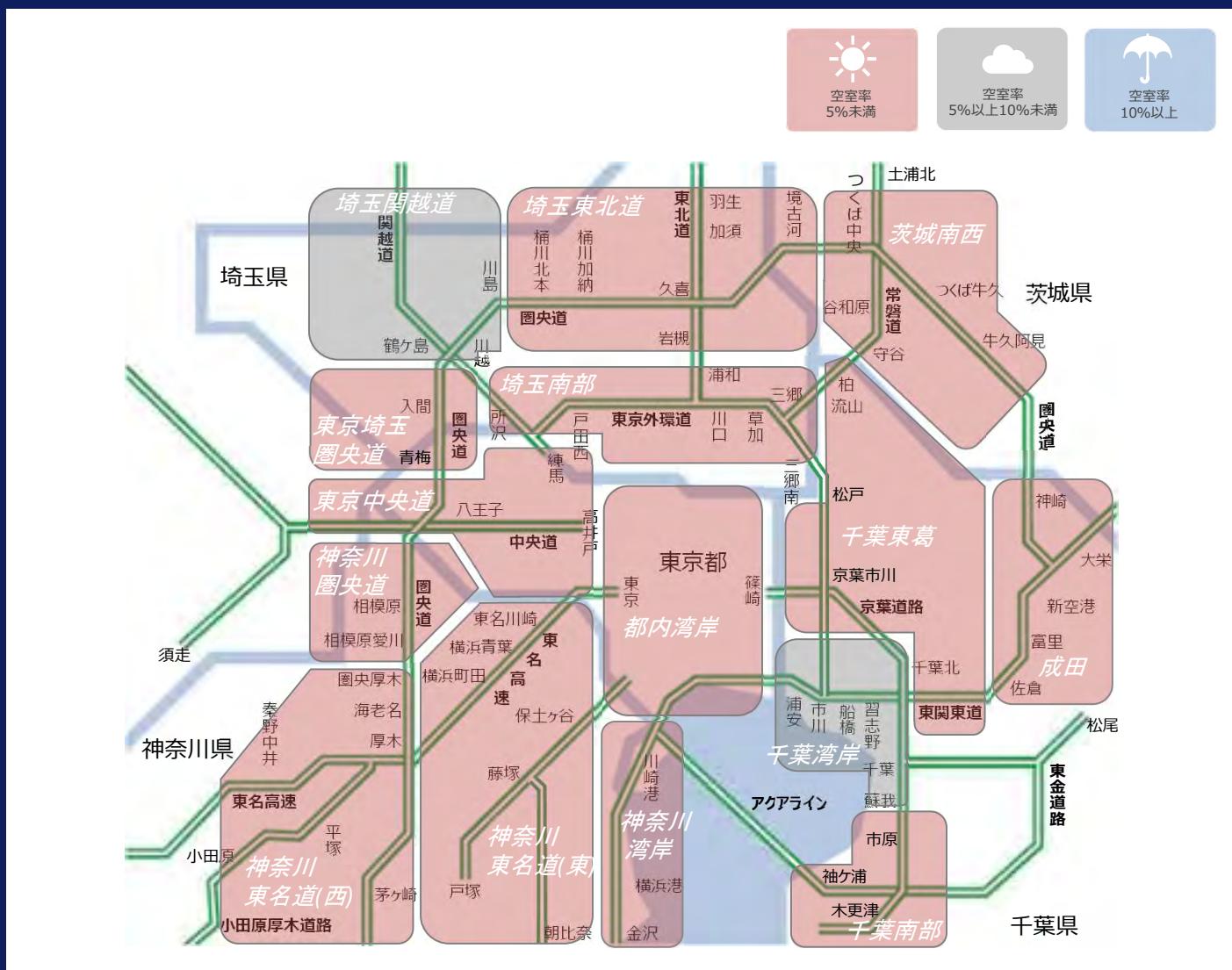
調査対象エリア別 倉庫棟数の比較 合計：2,195棟



- ・ 掲載された内容は、作成時における当協会の見解や予測、また関係者へのヒヤリングを基に作成したものであり、将来の市場変動等を保証するものではありません。
- ・ 本レポートに掲載された一切の権利は当協会にあります。当協会の事前の了解なしに転用・複製・配布する事は出来ません。
- ・ 集計対象の物件情報については、過去遡って更新する場合がございます。そのため、過去発行のレポートに掲載された数値と、相違がある場合がございますので、予めご了承ください。

日本倉庫マスターリース協会 首都圏

 空室率：1.73%
前Q比：やや改善

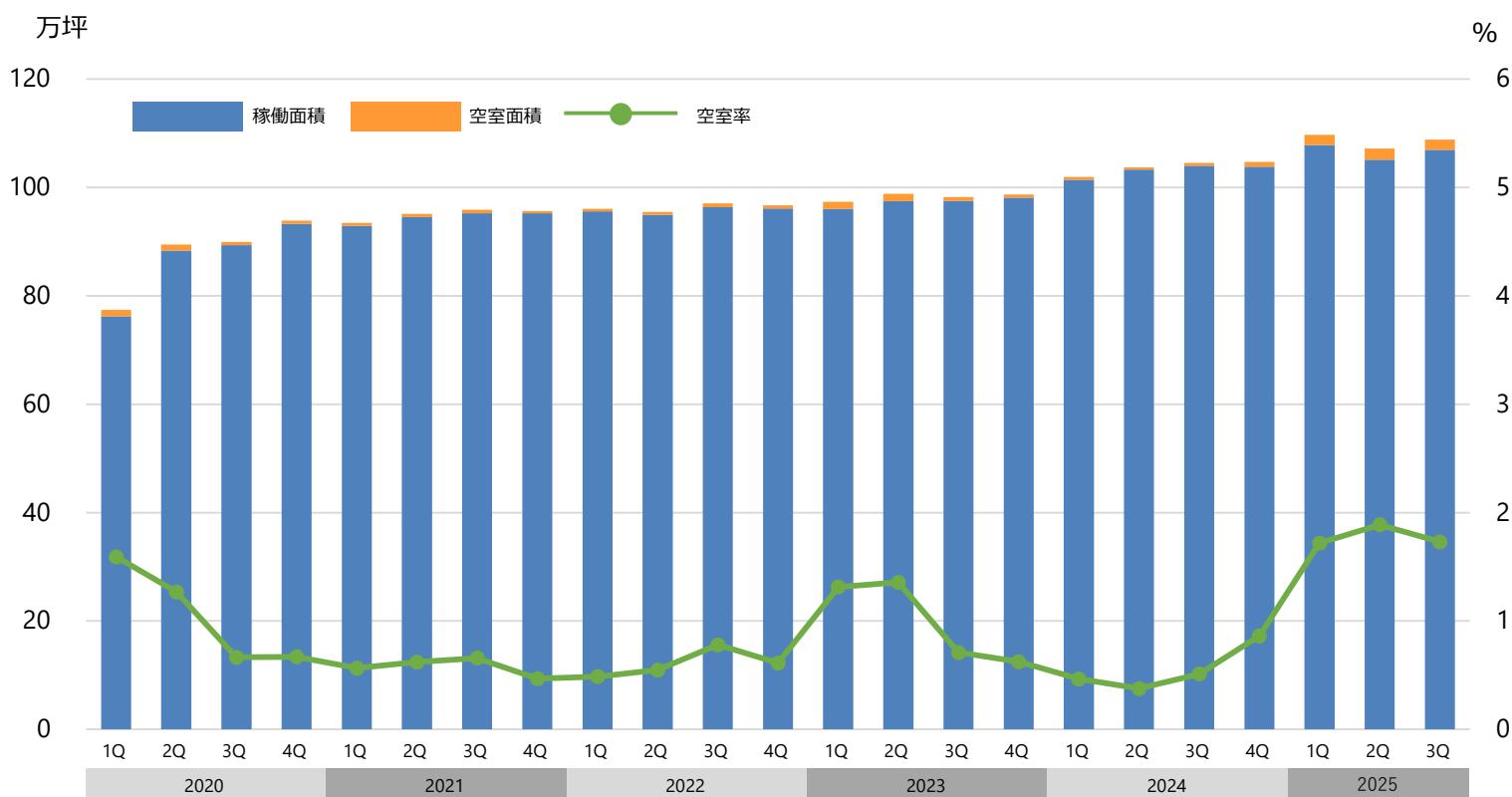


Highlight

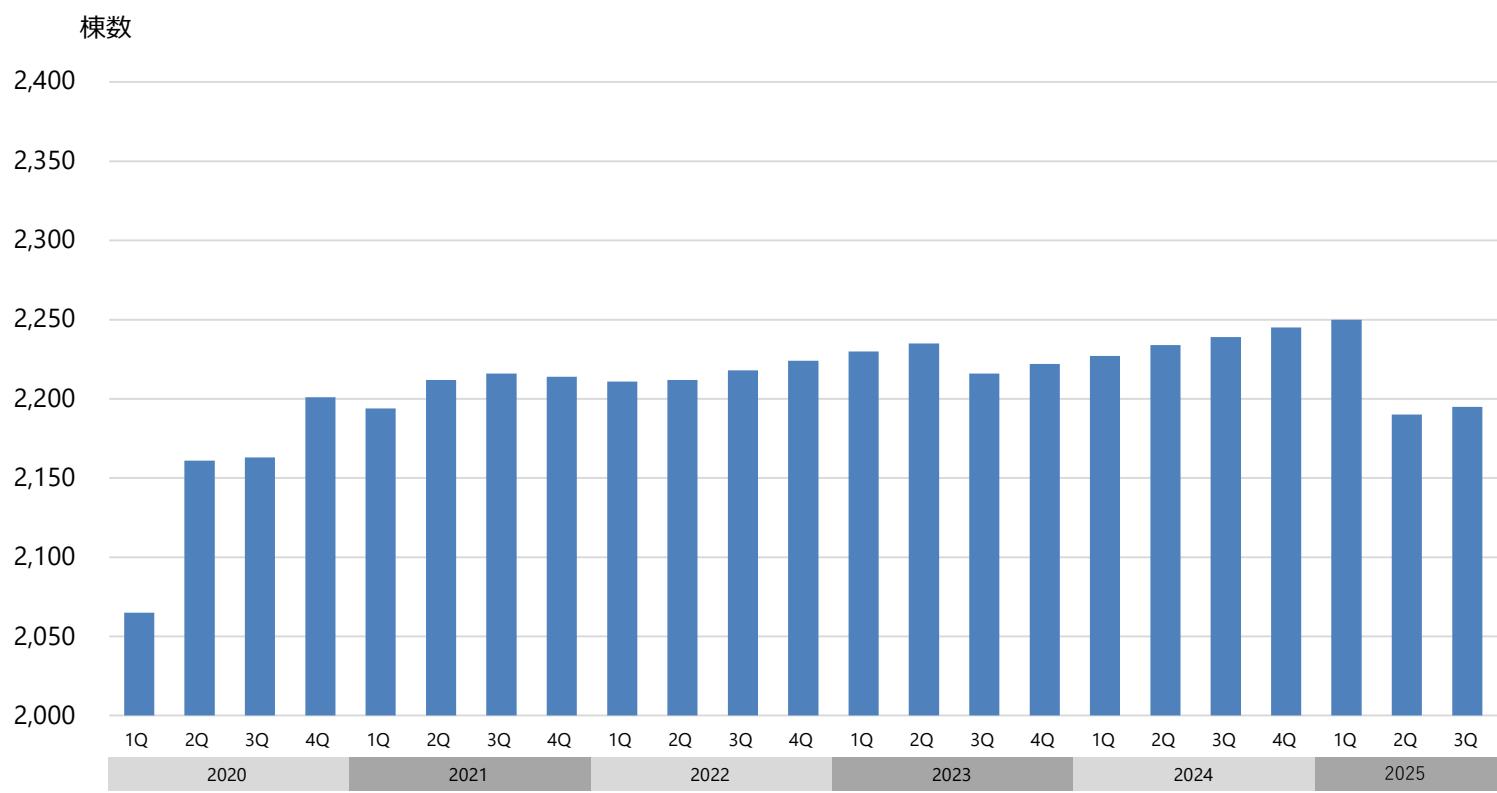
物件数の変動はあるも、最小限の動きに留まり空室率は減少。

空室率は1.73%と前Qより0.16%減少しました。前Qまで続いた空室率の増加は減少へと転じました。調査対象の物件数は、前Q比、増減差引き5棟増加し、主に埼玉南部エリアが増え、面積は約16,456坪の増加となりました。前Qでは協会員の退会もあり、物件数、面積とも大幅な減少となりましたが、今Qは再び増加となりました。空室率は神奈川東名道(西)エリアが0.87%で、0.00%から大幅な増加となり、埼玉関越道エリア、千葉湾岸エリアは1%未満の微増となり、一方で、成田エリアは7.53%の大幅な減少により1.71%、その他のエリアは横ばいまたは1%未満の減少となり、首都圏全体でも空室率は減少する結果となっております。首都圏の空室率の増加は、物件数の増減に依存する形となりますが、多くのエリアは物件数の変動はあるものの、差し引き1棟前後であることから空室率も最小限の動きに留まり、安定した推移を見せています。前Qは工事による一時的な退去や大型物件のマスターリースによる面積拡大が空室率増加の要因となっていましたが、今Qはエリアによって物件数に変動が見られたものの、空室率の上昇はいずれのエリアも1%未満にとどまりました。空室率が減少したエリアも多く、全体としては空室率が良化傾向で推移しています。サブリースが活況であり、協会内でのリーシング活動の結果が数値でも表れていることがわかります。

首都圏 ストック量と空室率

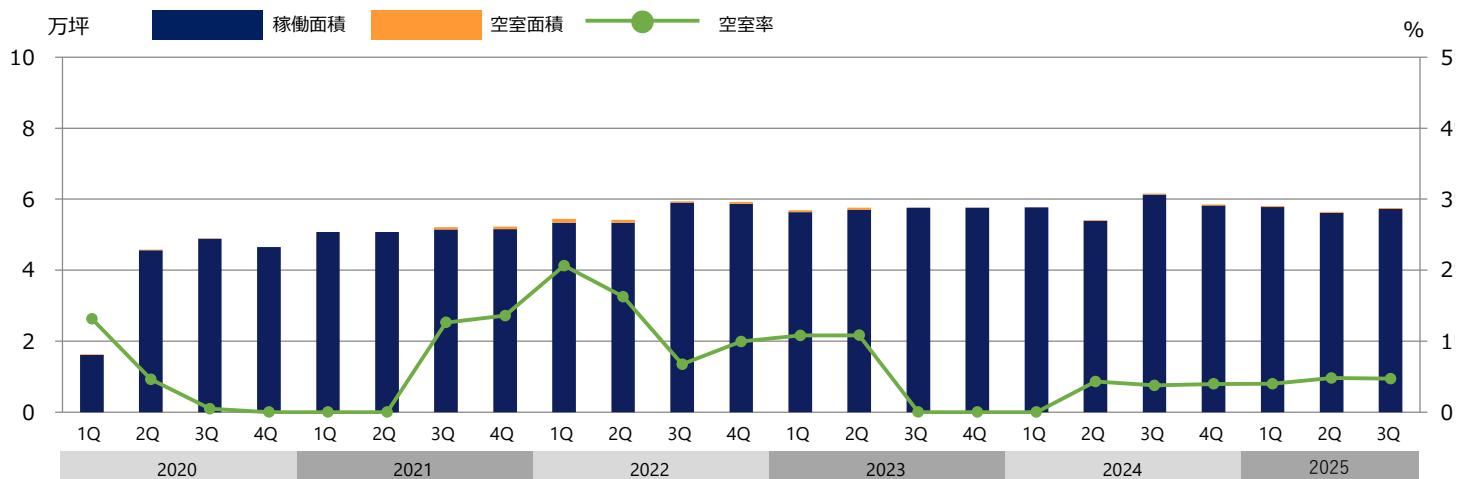


首都圏 棟数



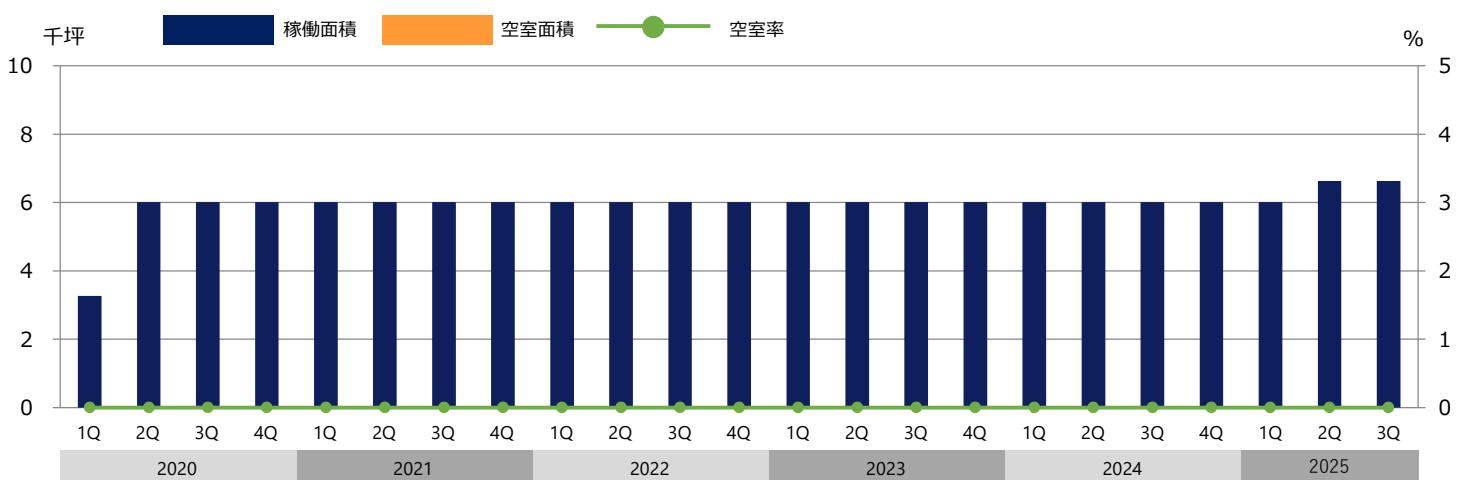
都内湾岸エリア

空室率 : 0.47% 前Q比 : やや改善



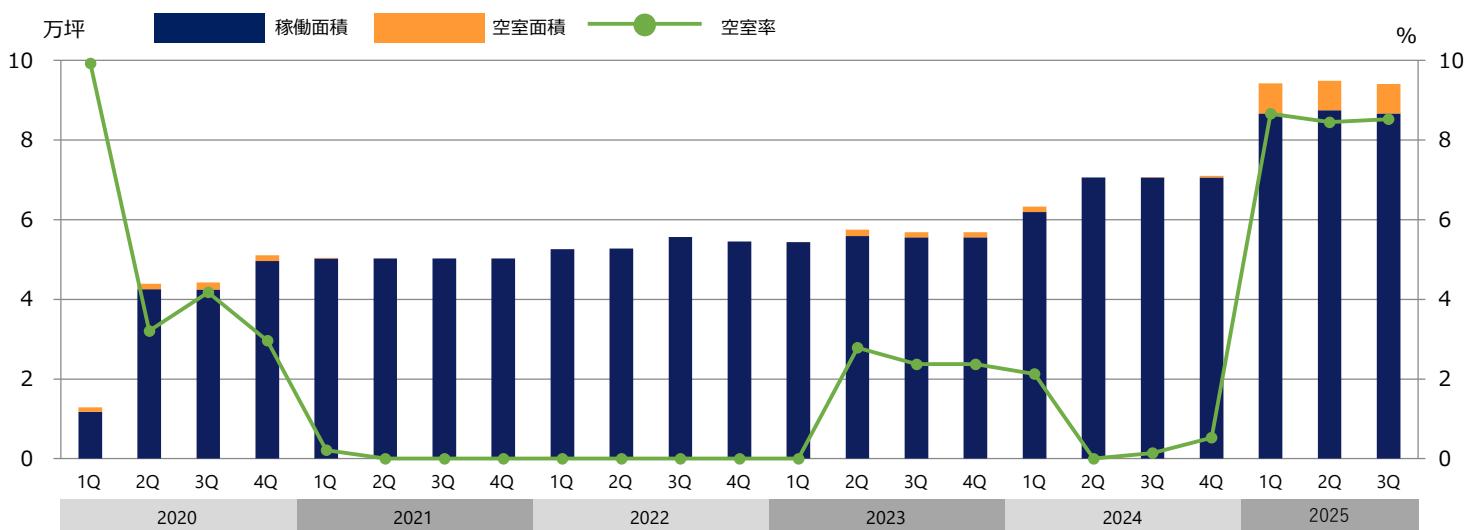
神奈川湾岸エリア

空室率 : 0.00% 前Q比 : 横ばい



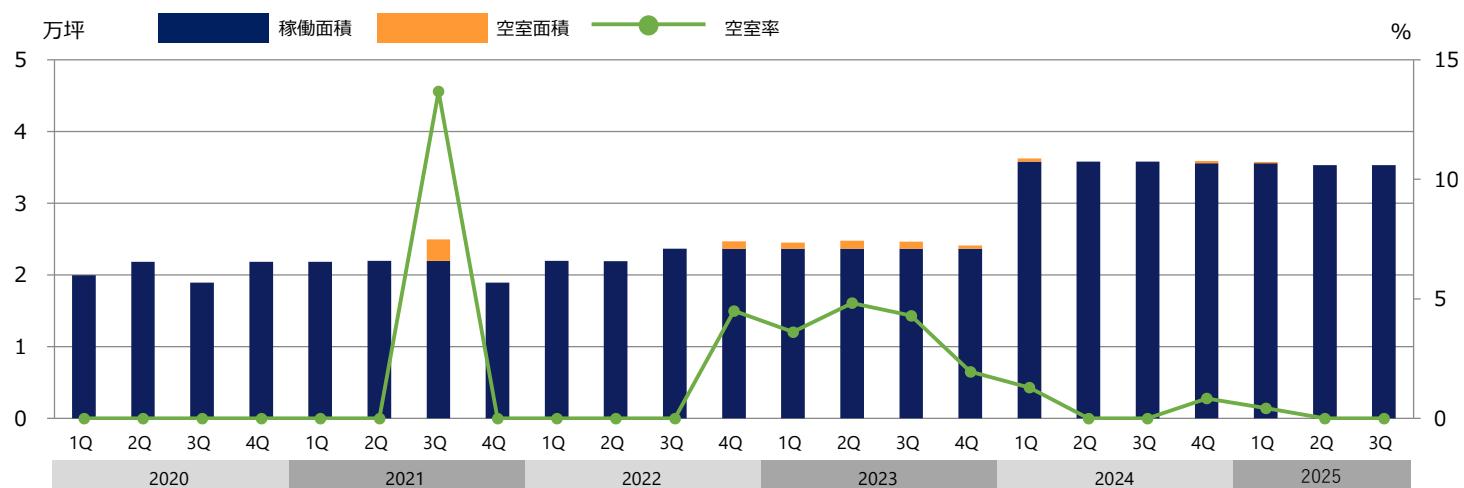
千葉湾岸エリア

空室率 : 8.52% 前Q比 : やや悪化



神奈川東名道(東)エリア

空室率 : 0.00% 前Q比 : 横ばい



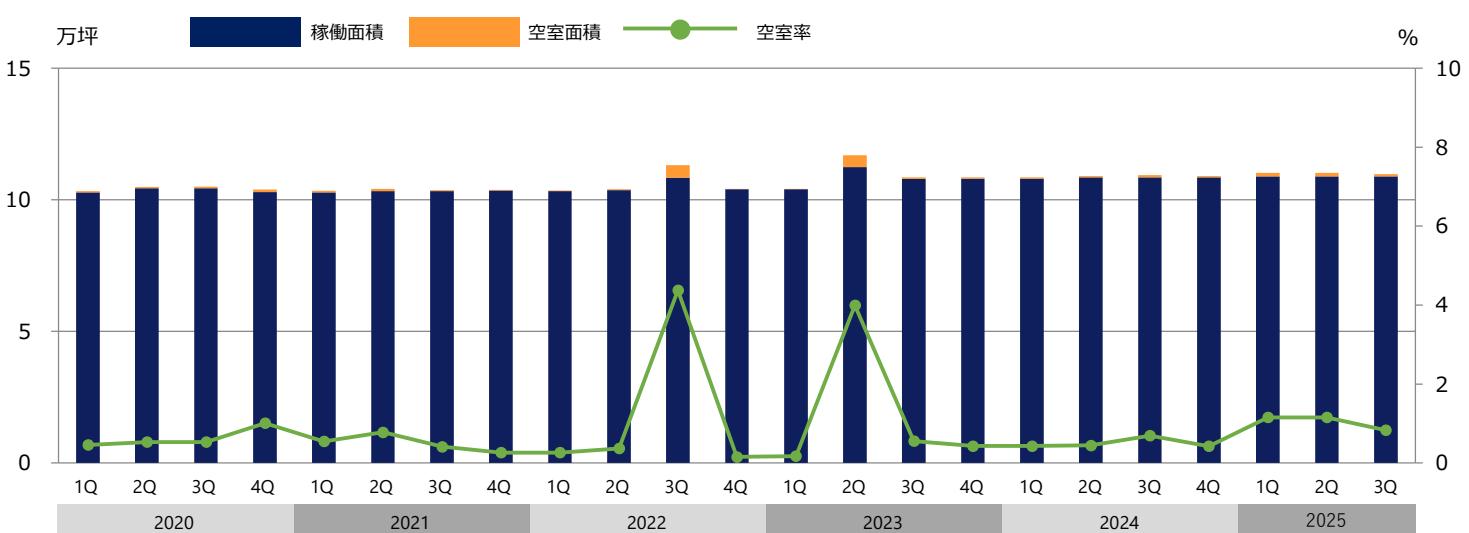
神奈川東名道(西)エリア

空室率 : 0.87% 前Q比 : やや悪化



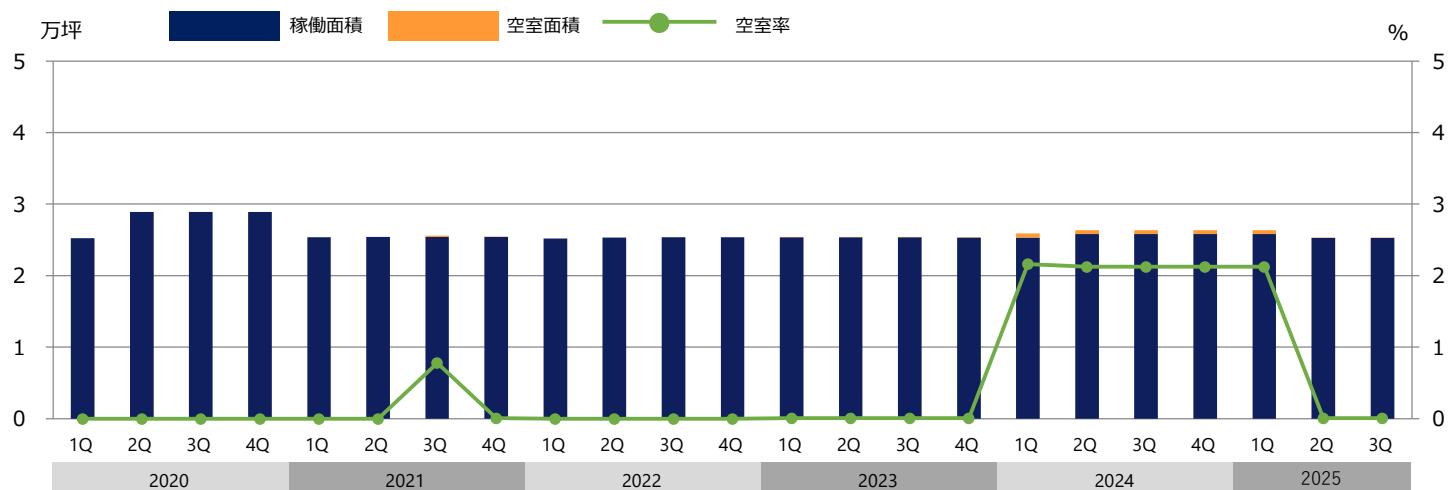
神奈川圏央道エリア

空室率 : 0.83% 前Q比 : やや改善



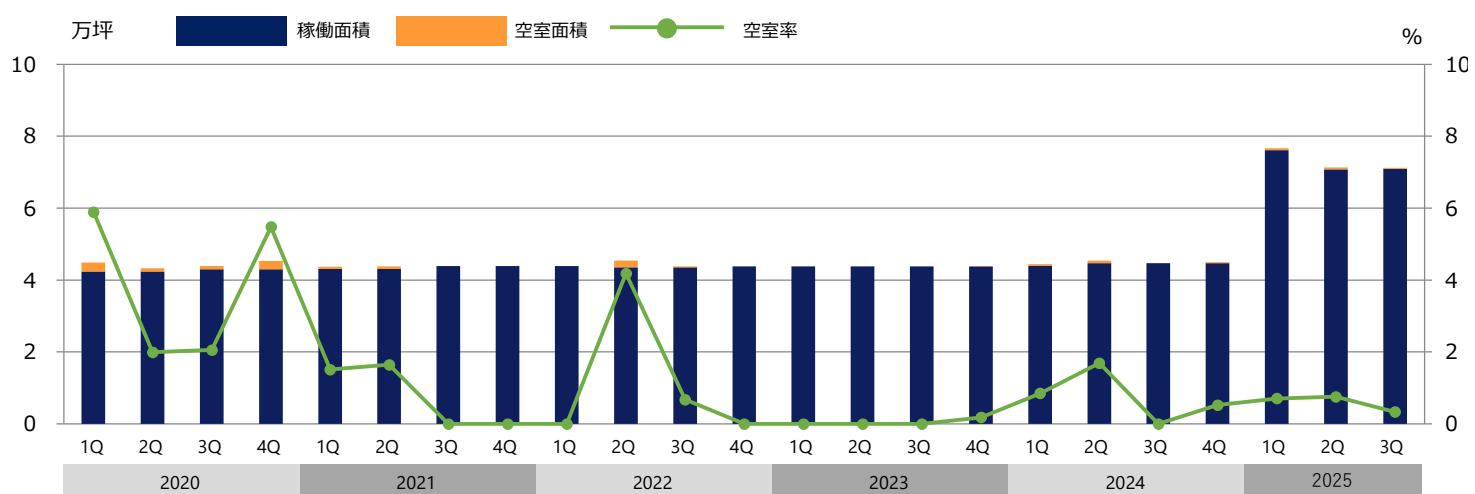
東京中央道エリア

空室率 : 0.01% 前Q比 : 横ばい



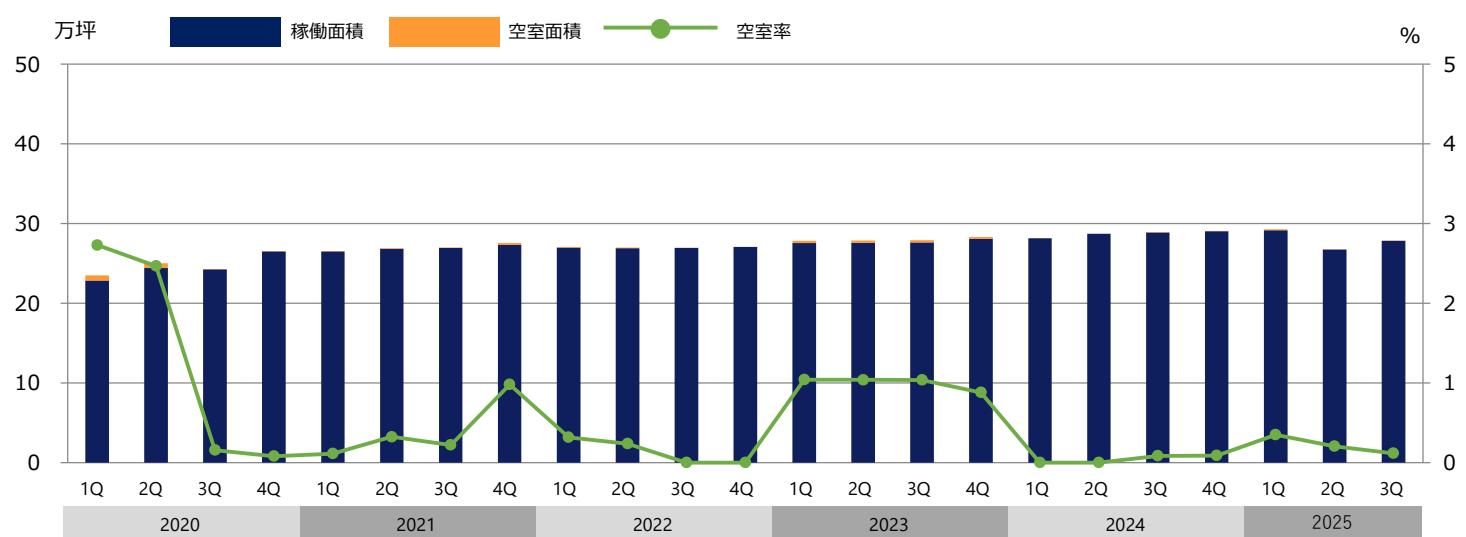
東京埼玉圏央道エリア

空室率 : 0.33% 前Q比 : やや改善



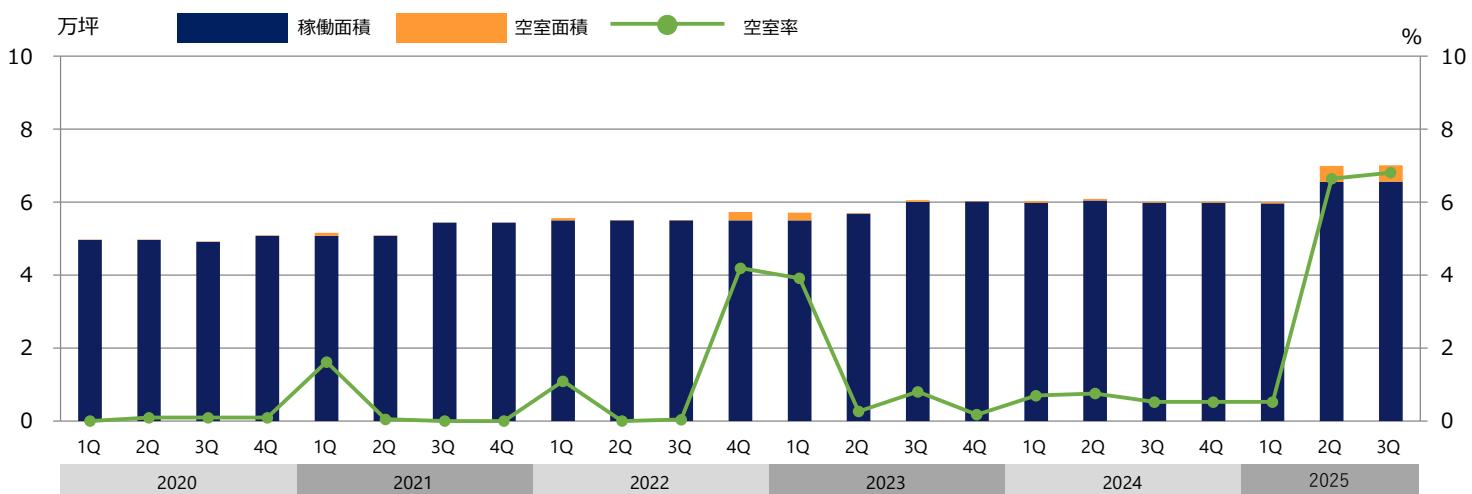
埼玉南部エリア

空室率 : 0.12% 前Q比 : やや改善



埼玉関越道エリア

空室率 : 6.81% 前Q比 : やや悪化



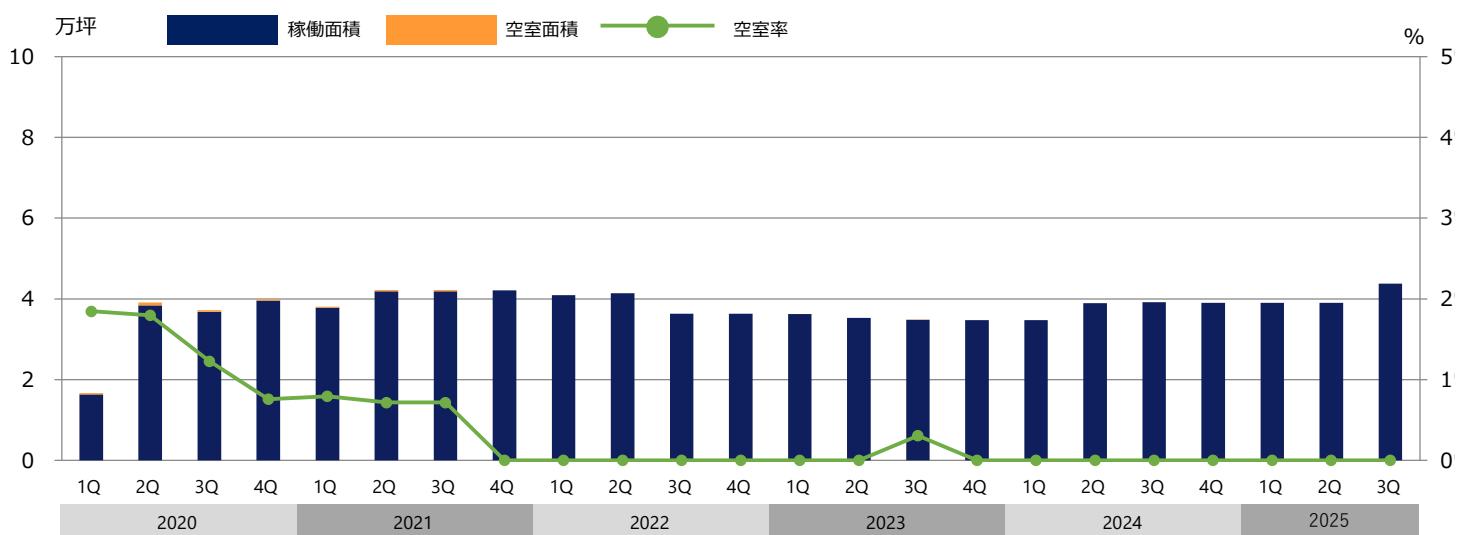
埼玉東北道エリア

空室率 : 4.09% 前Q比 : やや改善



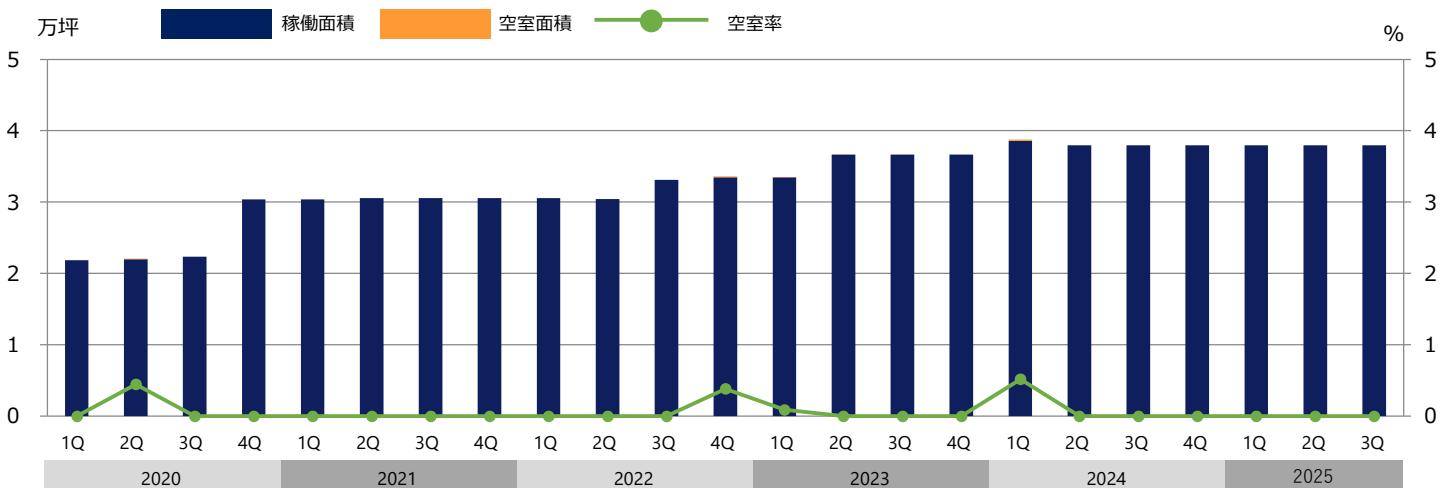
千葉東葛エリア

空室率 : 0.00% 前Q比 : 横ばい



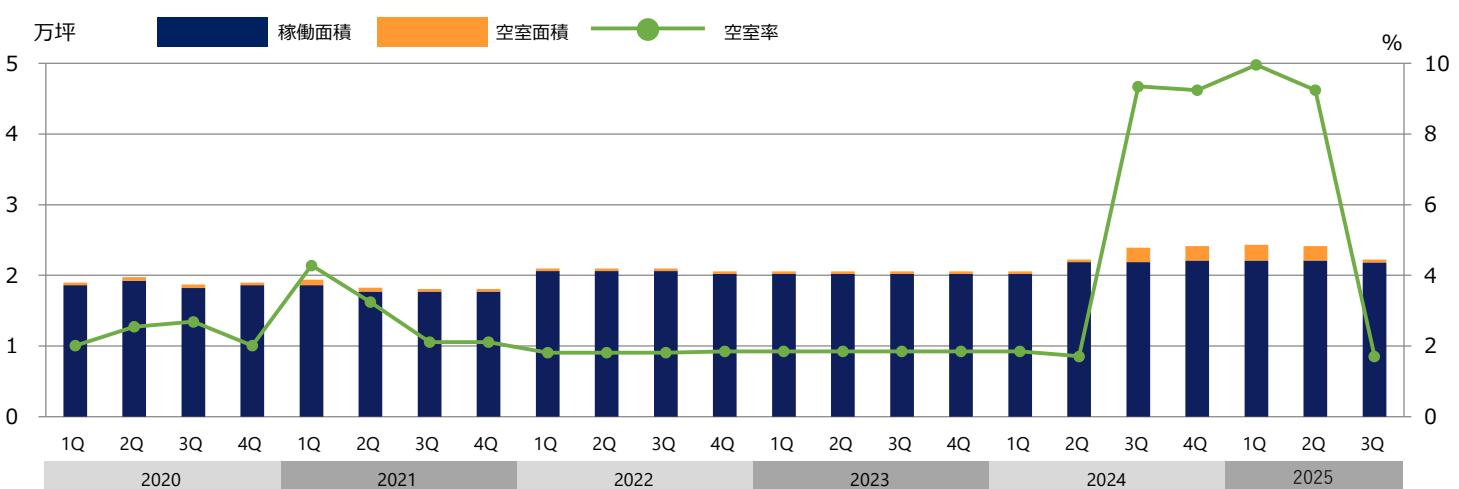
茨城南西エリア

空室率 : 0.00% 前Q比 : 横ばい



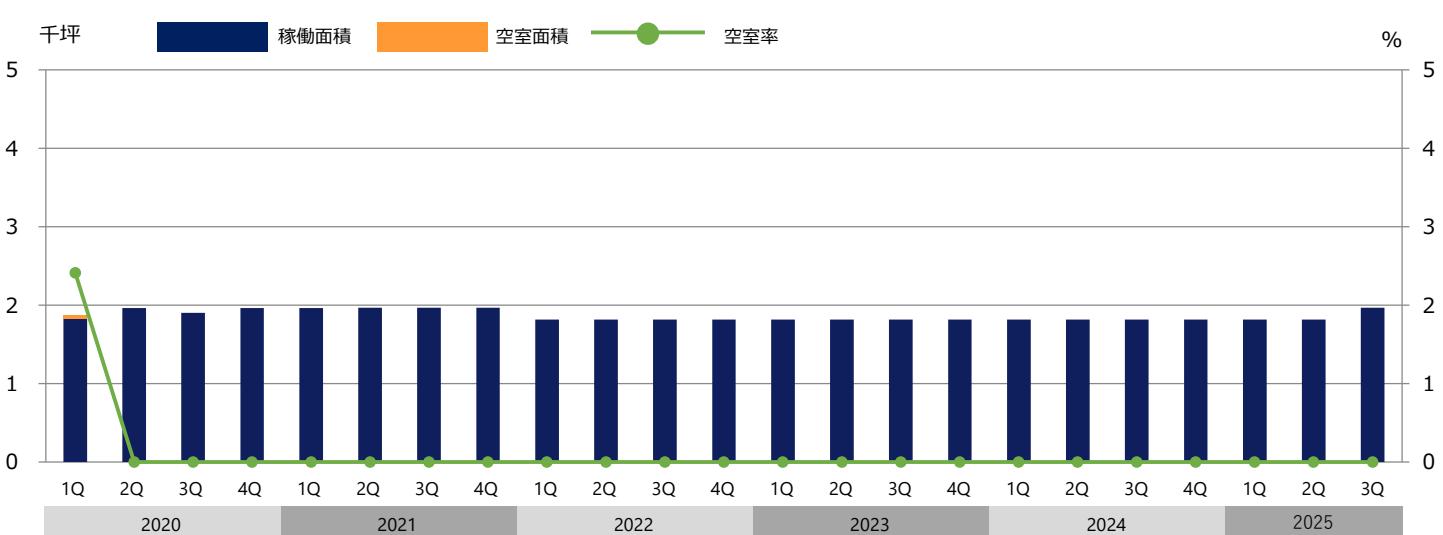
成田エリア

空室率 : 1.71% 前Q比 : 改善



千葉南部エリア

空室率 : 0.00% 前Q比 : 横ばい



MEMO

協会情報

| | |
|---------|--|
| 名 称 | 一般社団法人日本倉庫マスターリース協会 |
| 所 在 地 | 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング 東棟19階 |
| 設 立 | 平成29年8月1日 |
| 事 業 目 的 | 倉庫マスターリース業の適正な運営及び公正な競争を確保する事によって、業界の健全な発達を促進し、公共の福祉に寄与するとともに、社会的、経済的地位の向上及び会員相互の連絡協調の緊密化を図る事を目的とする。 |
| 事 業 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ①倉庫マスターリース業に関する調査及び研究 ②倉庫マスターリース業に関する情報の収集、整備及び頒布 ③倉庫マスターリース業に関する知識の普及及び宣伝 ④倉庫マスターリース業に関する情報システムの開発及び運用 ⑤前各号に掲げる事業を行う為に必要な研究、講演、講習会等の開催 ⑥会員相互の連絡協調を図る施策 ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業 |

協会員

株式会社アクティオ

actio 株式会社 アクティオ



TEL : 042-775-7801

株式会社アノンズ



TEL : 046-264-8711

浦和中央倉庫株式会社



TEL : 048-863-3811

国米倉庫株式会社

国米倉庫株式会社

TEL : 0467-44-1081

サン都市建物株式会社

物流施設のスペシャリスト
サン都市建物株式会社



TEL : 045-228-3318

株式会社シーアールイー



TEL : 03-5572-6600

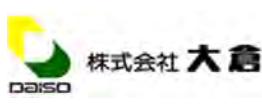
信興倉庫運輸株式会社

信興倉庫運輸株式会社



TEL : 048-845-2700

株式会社大倉



TEL : 03-6441-0363

株式会社拓洋

株式会社 拓洋
TAKUYOU Co.,LTD.



TEL : 048-995-4141

株式会社ナガオ

株式会社
ナガオ



TEL : 04-2945-5612

株式会社ナカノ商会



TEL : 03-5667-8877

マーケットレポートに関するお問い合わせはこちら

TEL . 03-6277-8596

受付時間：9:30～12:00/14:00～18:00
(土曜、日曜、祝日、年末年始は除く)

協会HPは
こちらから

